

# 「まいにち笑顔 みんなが笑顔」

## 合言葉は「な・な・せ・み」



新年度が始まり2週間が経ちました。もう新しい学級、新しい友達、新しい先生には慣れましたか。今日は2つのお話をします。1つ目です。入学式で「学校が楽しくなる合言葉」の話をしました。2年生以上の皆さんには昨年話しましたが、4つのコツを確認しておきたいと思います。

1つ目は「何でもやってみる」です。苦手だな、できそうにないなと思ったことでも、まずはやってみることで。そして、諦めずに挑戦し続ければ必ずできるようになります。

2つ目は「仲良く みんなと」です。勉強も遊びもみんなと仲良く取り組めば楽しくなってきます。そうすれば、明日も早く学校に行きたいなと思えるようになります。

3つ目は「先生に相談」です。困ったときや悲しいときは先生に相談してください。きっと気持ちがすっきりします。また、近くで困っている友達がいるときは先生に教えてください。

4つ目は「みんなが笑顔」です。まいにち笑顔を見せてください。そうすれば周りのみんなも笑顔になり、自分ももっと笑顔になれる。

「何でもやってみる」「仲良く みんなと」「先生に相談」「みんなが笑顔」だから、「学校が楽しくなる合言葉」は「な・な・せ・み」です。「ななせみ」を合言葉に、今年も「まいにち笑顔みんなが笑顔」で過ごしていきましょう。

2つ目のお話です。昨日4月22日は何の日だったか知っている人はいますか。昨日はアースディといって「地球の日」です。また、4月をアースマンズ「地球の月」とも言います。このアースディとはどんな日かと言うと、地球環境のことを考えて、何かできることを行動に起こそうという日です。もっと簡単に言うと、地球にやさしくする日です。

この日はもともと50年以上前にできたのですが、数年前から注目を集めるようになりました。それは近年、地球温暖化といって、夏には猛暑になったり、ゲリラ豪雨が起きたりと、今までとは違った気象が起きるようになってきていたり、海や土が汚れるといったことも起きてきたりしているからです。このようなことが続くと、地球が住みにくくなるからです。

では、私たちに何ができるのでしょうか。地球と言っても、空や海などの大きな場所も地球ですが、教室も地球にある一部ですし、登下校の通学路も地球です。そこで皆さんができることにはどんなことがありますか。落ちていたゴミを拾って捨てることは地球に優しくしていることになります。給食を残さず食べることも地球に優しくしていることになります。みんなの地球を守る行動、どんなことができるか、少し意識して残りの4月を過ごしてもらえると嬉しいです。今日は、SDGsの13「気候変動に具体的な対策を」を中心にした話でした。

